



「ことば遊び ～口遊びをしよう～ ①」

お子さんが、しっかり食べたり、正しい発音で話したりできるのは、口をしっかり動かすことができるからです。口の使い方を身に付けることで、「食べる力」「話す力」へとつながっていきます。2回にわたって、口の機能を育てる「口遊び」をご紹介します。ぜひ、ご家族みなさんと、遊んでください。

☆口を使う遊び

- ・シャボン玉
- ・紙風船
- ・吹き戻し
- ・吹き上げパイプ



遊びによって必要な吹く力は異なります。口をしっかりすぼめて、息の出し方を調節しながら遊びましょう。

☆口の周りを使う遊び

- ・にらめっこ
- ・かおじゃんけん
- ・ぶくぶくうがい



口の周りや頬をしっかり動かします。手を使ってほぐすことも大事です。

*次回は「☆舌を使う遊び」をご紹介します。

～ことのはを考える～

叱らない子育てとは

子どもに聞かせたい言葉を使いたいとお話ししました。禁止、制止、拒否、放置など大人が意識して減らしたい言動がありますね。叱るというのは、得てしてこれらの否定が多くなるものです。

では、叱らない子育てとは何でしょう。間違えると『何も言わない』子育てになって放任に近くなり、誰も教えてくれなかったと後に困るのは子どもです。この状況が目に見えるようになったと感じるのは筆者だけでしょうか。

子ども達は社会のルールを知る必要があります。その中で生きていくのですから。例えば、行動やおしゃべりが制限されるような静かにする空間に行く時は事前に約束してみると良いかも。できる？と自意識を高めると子どもは出来ると約束します。自分で決めた事は大抵守ろうとするものです。

『否定しない子育て』・・・この方がしっくりくる気がします。



走らない→歩こう 喋らない→静かにしよう
よく耳にするのではないのでしょうか。これは不適切行動を否定するのではなく、適切行動に導く言葉になります。

『やって欲しい事を言葉にする』これが重要となるのです。言葉を変えれば、脳への刺激反応が変わります。脳の反応が変われば行動が変わる。行動が変われば結果が変わる。人がどのように物事を認知していくか、言葉は視覚と共に重要な役割を担っていますよ。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなごます
事と希望のもてる だからっこを
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター
〒665-8665 宝塚市東洋町1-1
電話 0797-71-1141(市役所)
0797-77-2132(直通)
FAX 0797-71-1891
E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。